

美空 ~MISORA~ 第179号

発行日:2024年7月21日
発行者:NPO 法人 電線のない街づくり支援ネットワーク
理事長 高田 昇

目次 INDEX

活動報告

| | |
|---|-----|
| 東京理事会・合同理事会 | ……1 |
| 第12回無電柱化推進展のご案内 | |
| 今年も壁面パネルを使って無電柱化好事例を紹介、 内容充実ミニセミナー、井上事務局長の講演案内 | ……3 |
| NPO 無電柱ネット総会セミナーの報告 | ……5 |

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

【活動報告】

2024年7月18日(木)17:00~17:30

東京理事会

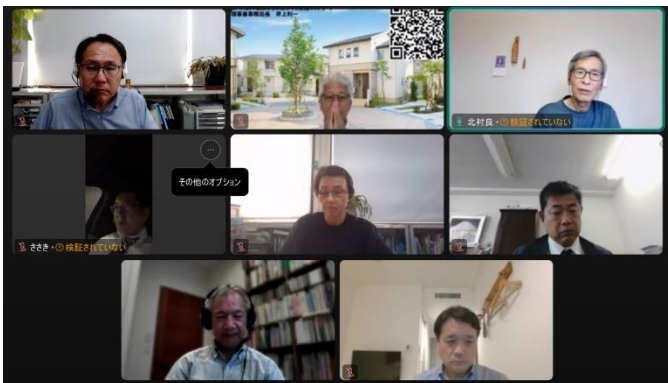
WEB : CiscoWebex

参加者 : 9名

■議事内容■

1. 伊津支部長より
2. 次回の東京活動委員会について
3. 無電柱化推進展の進捗報告
4. 住宅見学会の進捗報告(北村理事)
5. 無電柱化の日イベントに関して
6. 近代設計さまの無電柱化の日イベントとの共催
7. 次回予定

8/8(木)17:30~18:00 住友林業会議室 M-6



東京理事会の様子

【活動報告】

2024年7月18日(木)17:30~18:00

合同理事会

WEB : CiscoWebex

参加者 : 10名

1. 高田理事長より

先月の社員総会が、皆様のご協力で成功したことを、改めて感謝します。ただ「新年度事業計画」が承認されただけでなく、その後も毎日のように豪雨、暴風等が起こっており「災害対策としての無電柱化」を重い課題として取り組むことが求められています。またインバウンド観光がこれまでにない勢いが見られ、

それもいわゆる「観光名所」より普段の生活の場に関心が高まっていることから、「伝統的建造物群」をはじめ「日本の原風景」などの無電柱化を一日でも早く進めたいものです。私もまちづくりに関わっているところで強く働きかけたいと改めて思いを強くしています。

2. 事務局報告

6/24(月) NPO 社員総会・総会セミナー

高田理事長に、総会・総会セミナーの理事長のコメントを改めてまとめていただきました。

国土交通省が中心になって「無電柱推進法」が出来て以来18年が過ぎました。

その間、当NPO法人としての活動はもとより、会員各自は地域・自治体をはじめ多くの団体等と共に「法」の趣旨を活かすべき多様な取組みを展開してきました。

特に国土交通省の研究等に参加する機会を得られたことは多くの成果に繋がっています。

東京都の知事選挙では、主な候補が「無電柱化」を公約に含めるという状況があり、今までには見られない状況となっています。

一方で多発する地震と共に台風・豪雨・豪雪が今まで以上に電柱・電線類の存在が日常的に問題化する傾向が高まっています。

またインバウンド観光が活況となる中では、従来通りの「観光」ではなく、日常の暮らし・風景に関心が重点的になりつつあります。私はヨーロッパからの家族旅行の人が、空を覆う電線の写真を撮っておられる場面に出くわしたことがあります。声をかけて見ると「だってこんな都市は珍しいよ」とのこと。いろんな状況が無電柱化を急ぐ必要を促していると考えられます。

「早く、安く」と言う私たちのキーワードを実現することにNPOの内外に、今こそ強め、広げたいと痛感するところです。

今回の社員総会の参加状況(カッコ内は昨年)

正会員数 105(107) 有効票数 53(54)

本日の参加 会場 24(22) WEB 13(12) 委任 33(38)

計 70(72)

総会セミナーの参加状況(カッコ内は昨年)

会場 36(39) WEB 34(31) 合計 70(70) 交流会 25(18)

国交省の無電柱化担当者を招いての講演

森山顧問の講演

6/25 中部支部勉強会 ウィンクあいち 19名参加



中部支部勉強会の様子

6/26 沖縄活動委員会 10名程度
釧路開建無電柱化勉強会 井上事務局長ほか
が講演。35名参加

6/27 東京理事会・合同理事会・東京活動委員会
住友林業様会議室 M-6 各 10 程度参加
JMA さまからの推進展の説明
野原理事の 6/4 の低コスト WG の概要報告

7/17 北海道活動委員会

7/18 東京理事会・合同理事会

7/24～26 メンテナンス・レジリエンス展・無電柱化推
進展

8/8 東京理事会・合同理事会・東京活動委員会

8/9 広島で勉強会の予定(佐伯理事より)

9/19 東京理事会・合同理事会

9/27 大阪本部全国技術委員会(予定)

10/16 無電柱化住宅見学会 つくば市を予定

10/17 合同理事会

3. 推進展の進捗報告

・協賛企業ブース展示 3口

未来工業様、オーコ様、シンテック様

パネル提供 東京都(省エネ・再エネ住宅プラットフォーム)・寒地土木研(無電柱化出前授業・小4)

・壁面の低コスト事例紹介

壁面パネルは全面差し替え。ミニセミナーや井上事務局長がコンストラクションステージで講演する事例

を中心に展開。あと、トレンチャー(赤松街道)・地中
探査(1号線)・繊維さや管(酒田)

・小冊子6「脱・電柱社会～日本の空を取り戻そう!～」

協賛は、お蔭様で前回の小冊子5と同様の数をいただきました。

脱・電柱社会 ～日本の空を取り戻そう!～ 無電柱化事業の現状6

東京都世田谷区等々力

NPO法人電線のない街づくり支援ネットワークは、
電柱や電線の無い、安全安心で、美しい景観の街にするため、
街づくりを行うすべての機関を支援しています!

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

無電柱化推進展の会場で無料配布致します!

・無電柱化ミニセミナー

①みち研さま、②国総研さま、③寒地土研さま、④前
川理事、⑤北村理事、⑥ぶっちゃけトーク(大阪技術
委員会の推進展バージョン)

その後、鎌倉市、竹富町、大分市。さらに北海道開
発局、国交省道路局も加わっていただく。

・東京都再エネ・省エネプラットフォーム補助金の活用

4. 無電柱化の日(11月10日)イベントに関して

・現在、全国新聞協会の斎藤様と国交省委託も兼ねた
イベントを検討中。

5. 支部経費について

6. 無電柱化住宅見学会について

7. その他、ご意見(各支部・理事報告)

8. 次回は、8/8(木)17:30～18:00

※東京理事会は 17:00～17:30

※東京活動委員会もあり。18:00～19:10 すぎ

7/24~26 開催、第12回無電柱化推進展 (東京ビッグサイト)のご案内【クリック!】

関係者各位 2024年7月16日 NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク

無電柱化のよさを実感するために! 展示ブースを拡充し、充実させてます!
 ~全国の無電柱化好事例をご紹介します!
第12回 無電柱化推進展 (メッセ・パビリオン TOKYO 2024)のご案内
 開催期間: 7/24(水)~26(金) 10:00~17:00
 開催場所: 東京ビッグサイト 東展示棟 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1
 *NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワークのブースは M5-060 です
 来場のご案内(参加の際は、事前登録を) https://www.jma-online-service.com/7all/jp_mnts/registration.php

NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワークは、7月24日(水)~26日(金)、東京ビッグサイト東展示棟で、一般社団法人日本能率協会(JMA)が主催するメンテナンス・レジリエンス TOKYO 第12回無電柱化推進展に出展致します(当 NPO ブースは(株)ジオリズムと共催)。

- 今年のブース お勧めポイント!!
1. 壁面ブースいっぱい全国の無電柱化の無電柱化好事例を展開!!...昨年好評だったブースの盛り上げっぱいを果たした「日本の無電柱化☆最前線〜厳選! 低コスト好事例〜」を今年も充実させて展開!
 2. 「無電柱化好事例集〜全国の低コスト事例 37〜」...掲載できなかった事例を小冊子にまとめました!
 3. 日本の無電柱化の最新情報(現状と取組)を「無電柱化小冊子6」として一緒に無料配布します!
 4. ブースを広く展開し、会員企業の製品も紹介! 無電柱化の実践やヒントになる製品は見発見にしてください!
 5. 無電柱化ミニセミナー、百問は一見に及ばず! 来て、見て、話して、参加して下さい! 多彩な無電柱化の情報を会場の皆様へ紹介します! 無電柱化を推進する市区町村長の会と共催し、多彩なミニセミナーを行います。WEB 配信で所定時間に自由にご視聴いただけます(QRコードから)。
 6. 会場では、無電柱化のお困り事をスタッフが相談に乗ります! お気軽にお声がけ下さい!



ハイブリッド開催
 NPO 無電柱化推進展 無電柱化を推進する市区町村長の会 令和6年度 第1回勉強会
 7/24(水)~7/26(金) 10:00~17:00 会場の所定の時間
 東京ビッグサイト東展示棟 東5ホール M5-060

WEB参加での注意点

1. お申込みは下記のNPO-HPから。参加URLは、申込フォームからのご案内か、無電柱化を推進する市区町村長の会事務局にお問合せ下さい。
2. 今回、Cisco Webexの採用を予定しています。事前のインストールの必要はありません。
3. 勉強会開始5分前より入室可となります。各自で接続をお試し下さい。
4. 本セミナーはWebセミナー形式で行います。質疑応答は会場のみとさせていただきます。
5. 入室の際は、所属先とお名前を各自登録して下さい。



〈お問い合わせ先〉 NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク 担当: 井上・塚田
 TEL: 06-6381-4000 FAX: 06-6381-3999 <https://nponpc.net/> info@nponpc.net

無電柱化ミニセミナー&首長会、令和6年度第1回勉強会のご案内【クリック!】

ハイブリッド開催
 WEB形式: Cisco Webex

NPO 無電柱化推進展 無電柱化を推進する市区町村長の会 令和6年度 第1回勉強会
 in 東京ビッグサイト

無電柱化を推進する市区町村長の会は、NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワークと共催して、東京ビッグサイトで無電柱化推進展で、下記のプログラムのミニセミナーを行います。今回、第1回勉強会として会員の皆様のご参加を募ることにしました。

豪華講師陣が勢揃い!!
 これだけの講演 めったに聴けない!
 会場に来て質問も大歓迎! (WEB参加可能、参加料無料)

7/24(水)~7/26(金) 10:00~17:00 間の所定の時間
東京ビッグサイト東展示棟 東5ホール M5-060

無電柱化ミニセミナー・首長会 R6-1 勉強会

7月24日(水)
 11:30~12:00 国立研究開発法人 寒地土木研究所さまの講演
 13:10~13:40 鎌倉市さまの講演
 14:10~14:40 NPO 前川理事の講演

7月25日(木)
 11:00~11:30 NPO 井上事務局長、井上理事、佐伯理事の講演
 13:10~13:40 日本みち研究所さまの講演
 15:00~15:30 NPO 北村理事の講演

7月26日(金)
 11:00~11:30 北海道開発局さまの講演
 13:10~13:40 大分市さまの講演
 14:10~14:40 国土技術政策総合研究所さまの講演
 15:00~15:30 国土交通省道路局さまの講演
 15:50~16:20 竹富町さまの講演

無電柱化を推進する市区町村長の会さまと連携して、無電柱化の好事例をご紹介します予定。
 ※会場の当 NPO ブースでは、ミニセミナー以外にも、全国の無電柱化好事例の紹介パネルや関連資料を配布しています。
 詳しい講演の内容は、右側の HP・QRコードより確認して下さい。
 講演時間の変更などが生じる場合がございます。

◆お問い合わせ NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク (主催者)
 TEL: 06-6381-4000 FAX: 06-6381-3999 <https://nponpc.net/>
 メール先: nponpc.t@gmail.com 塚田 苑

HP での申込はこちらの QRコードから推進展ブースの内容もご紹介!



一般のかたも事前登録で参加 OK!
 東京ビッグサイト



- WEB参加での注意点
1. お申込みは下記のNPO-HPから。参加URLは、申込フォームからのご案内か、無電柱化を推進する市区町村長の会事務局にお問合せ下さい。
 2. 今回、Cisco Webexの採用を予定しています。事前のインストールの必要はありません。
 3. 勉強会開始5分前より入室可となります。各自で接続をお試し下さい。
 4. 本セミナーはWebセミナー形式で行います。質疑応答は会場のみとさせていただきます。
 5. 入室の際は、所属先とお名前を各自登録して下さい。

今回の壁面いっぱい展開する無電柱化の好事例・パネル紹介

日本の無電柱化☆最前線 一厳選! 低コスト好事例一

⑥ふないポルトソール通り 低コスト・電線の撤去
 大分市では、駐車場の屋根に地上設備を集中配置することで、土地の高度利用を図り、設置距離対策のみならず送電機具の改良、安全な通行環境の確保を実現

④国道1号鳥羽南地区 新技術・地中埋設
 沿道地区は埋設物が複雑しており、仮設埋設物台枠の位置管理精度が高いことと、電線と埋設物の衝突が危惧されることによる工事遅延を抑制するため、効率的な埋設工法(試験事例)を用いた3D設計を実施。

⑦町道細崎線 多様な整備手法・車道地中化
 竹園町小島町町道細崎線沿道に多くの電柱が立っていることから、無電柱化による景観向上並びに、歩行者・車両の安全円滑な通行性の向上を図るため、地中化を活用して無電柱化を実施

①国道5号赤松街道 新技術・トレンチャー
 国道7号赤松町赤松町電線共同溝において掘削スピードの向上や掘削コスト削減のために、トレンチャーを用いた掘削を実施

②国道7号菅里地区 新技術・さや管
 日本海沿岸北自動車道の建設に伴い行われる国道7号の付帯工が発生、国道7号の掘削されている管轄ボックスの移設工事を実施、掘削コストの削減や管を新築・併用される。

⑤高知市国道56号 低コスト・掘削施工
 国道56号高知市地区電線共同溝の一部区間(1.30m)について発注仕様等による掘削工の効率的な実施、掘削工は、従来工の安定工取から3D地盤掘削、また掘削工取間となり、掘削工も3D設計・安定工取となる。今後、掘削工の拡大に繋がる見込み。

③東京都大島町波浮港 新技術・コスト手法
 東京都では、令和5年台風15号により島域で停電・通信障害が発生したことを受け、大島町波浮港地区の電線管を「新技術」で無電柱化を実施するモデル区間として決定し、無電柱化事業を実施。

皆さん、是非ご参加下さい!
 お待ちしています!!
 上のチラシデータの見出しをクリックで、HPの案内にとびます!

■ 無電柱化ミニセミナーのご案内 ■

NPO 無電柱ネットのブースは、

7/24～26 にかけて、**東京ビッグサイト東展示棟**

東5ホール M5-060 にブースを設けていま

す。

今回のミニセミナーも豪華講師陣が勢揃いしています！

これだけの講演は滅多に聴けない！

見逃すのはもったいない！

是非会場にお越し下さい。

WEB 参加も可能です。

参加料は無料です。

下のリンクからお申込を！

<https://nponpc.net/info/local-government-study-groupr6-1/>

◆◆◆◆ 7/24(水) ◆◆◆◆

11:30～12:00

「無電柱化に対する国民の理解と関心事」(WEB)

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 地域景観チーム 主任研究員 大部 裕次

13:10～13:40

「鎌倉市無電柱化事例紹介」(WEB)

鎌倉市 都市整備部 道路課整備担当 担当係長 佐野 俊平

14:10～14:40

「海外と国内の無電柱化事例」

NPO 無電柱ネット理事 前川 充

◆◆◆◆ 7/25(木) ◆◆◆◆

11:00～11:30

「ぶっちゃけトーク 日本の無電柱化施工事例紹介」

NPO 無電柱ネット事務局長：井上 利一、理事：井上 了介、理事：佐伯 康二

13:10～13:40

「無電柱化加速化のための提言 2. 0」

一般財団法人日本みち研究所 専務理事・NPO 無電柱ネット顧問 森山 誠二

15:50～16:20

「無電柱化住宅見学会 事例紹介

浦和美園 E-フォレスト」

NPO 無電柱ネット理事 北村 良

◆◆◆◆ 7/26(金) ◆◆◆◆

11:00～11:30

「北海道における無電柱化の日イベントの紹介」(WEB)

北海道開発局 建設部 道路維持課 防災第1係長 小玉 善仁

13:10～13:40

「地上機器を集中配置し、コンパクト化を実現。ポルトソール通りの無電柱化事例紹介」(WEB)

大分市 土木建築部 公園緑地課 政策監 和歌 宏文
大分市 道路建設課 西部建設担当班 参事補 加藤 信幸

14:10～14:40

「無電柱化事業でお困りではありませんか？皆さんの声をお聞かせください！」

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路環境研究室 主任研究官 一丸 結夢

15:00～15:30

「日本の無電柱化最新情報と防災対策としての無電柱化」

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 課長補佐 山岡 敏之

15:50～16:20

「竹富町の無電柱化の取り組み」(WEB)

竹富町まちづくり課 土木建築係 課長補佐 宇根 聖暁

メンテナンス・レジリエンス展では、連日、コンストラクションステージで、様々な講演を実施しています。

東6ホールのコンストラクション会場

2日目の **7/25・(木) 14:40～15:20**

に当 NPO 理事・事務局長の井上利一が

「無電柱化と格闘する！

～自治体・デベロッパー・団体の軌跡～」

と題して講演致します。

関係者必見の講演！是非、足をお運びください!!

※ご視聴には事前登録が必要です。

[コンストラクションステージ | メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024 \(jma.or.jp\)](https://www.jma.or.jp/constructionstage/maintenance-resilience-tokyo-2024)



2024.6.24

総会セミナーの 報告(一部ご紹介)

大阪市立総合生涯学習センター
第1研修室



◆スケジュール◆

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. 主催者挨拶 理事長 高田 昇 | 17:00～17:05 |
| 2. 講演1 「日本の無電柱化最新情報と防災対策としての無電柱化」 | 17:05～17:45 |
| 国土交通省道路局環境安全・防災課 企画専門官 中屋正浩 | |
| 3. 質疑応答 | 17:45～18:00 |
| 4. 講演2 「無電柱化推進への提言」 | 18:00～18:30 |
| (一財)日本みち研究所 専務理事 森山誠二 | |
| 5. 質疑応答 | 18:30～18:45 |
| 6. 事務局報告 | 18:45～18:50 |



6月24日、大阪市立総合生涯学習センター第1研修室の第17回社員総会のあと、左のスケジュールで総会セミナーが行われました。

今回は、国土交通省の中屋様の講演の一部をご案内させていただきます。

■ 講演 1 ■

日本の無電柱化最新情報と防災対策としての無電柱化

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 企画専門官 中屋 正浩 さま

■ 無電柱化の変遷 □■■■

- 戦前は、電線管理者が自ら一部電線の地下埋設を実施。
- 戦後、電柱・電線が義務占用物件として位置付けられ、架空配電・通信網の整備が進展。
- 平成7年の電線共同溝法成立により、道路の掘り返し防止や道路景観の整備の観点から、道路管理者が電線の収容空間等を整備。

【無電柱化の変遷】

- S27【道路法】** 電線・電柱を占用許可の対象(義務占用) うえで、交通のふくそう、幅員の狭い道路については37条で制限できるよう措置
- S61 電線類地中化計画(第1期)開始** (キャブシステム、管路方式、直接埋設方式等から選定)

H7【電線共同溝法】 電線共同溝の整備を各種特例で推進(電線・電柱の占用を制限)

⇒道路の掘り返し防止や道路景観の整備の観点から、道路の掘削、管路の購入、管路の設置、道路の埋戻し、道路の舗装を道路管理者が実施

⇒電力・通信事業者は、ケーブルを購入し、道路管理者が設置した管路に通すとともに、地上機器等を購入、設置し、電柱・電線を撤去

H13 内閣に IT 総合戦略本部が設置(光ファイバ網の整備を推進するため、一層多くの架空線を整備)

H25【道路法改正】 防災上重要な道路を37条制限に追加

H28【無電柱化の推進に関する法律】 電柱・電線の抑制・撤去、技術開発等の推進

H30 無電柱化推進法に基づく「無電柱化推進計画」策定

R2【道路法改正】 緊急輸送道路等の沿道区域で、電柱等の工作物を設置する場合の届出・勧告制度を創設

R3 新たな「無電柱化推進計画」策定

R4 電柱の増加要因を踏まえた新設電柱の抑制に向けた対応方策【公表】

R5 既設電柱の占用禁止措置開始

■ 台風による電柱倒壊・折損の事例 (大阪府)

【平成30年9月 台風第21号 大阪府泉南市(市道:樽井大苗代新家線)】

○大阪府を中心に1,000本以上の電柱が倒壊※国土交通省調べ



■ 能登半島による電柱倒壊の影響(下の写真の解説)

- 国土交通省では、地震発生の翌日(1/2)から幹線道路の応急復旧に着手。
- 法面崩壊や家屋倒壊のほか、電柱倒壊や倒木の電柱接触等により応急復旧作業に支障。
- 電柱・電線撤去作業は、道路管理者(土木業者)では対応できないため、電線管理者の協力が必要不可欠であり、電線管理者の作業待ちが発生。
- 道路管理者、電線管理者等関係者において「災害時(地震)の電力復旧に向けた連絡調整会議」を設置し、関係者間で復旧作業箇所の調整を行い作業を効率化。

■ 能登半島による電柱倒壊の影響無電柱化区



石川県輪島市 国道249号



石川県輪島市 広域農道



石川県穴水町 県道303号

■ 能登半島による無電柱化区間の被災状況(2/13・14 ①)

輪島市

車両通行に支障となる被害はない
地上機の傾き、特殊部周辺の沈下を確認

液状化により、特殊部の周辺が沈下したと思われる

七尾市

車両通行に支障となる被害はない
段差は応急復旧済み

特殊部、地上機器部に被害は確認できない

珠洲市

車両通行に支障となる被害はない
段差は応急復旧済み

液状化により地上機器部周辺が沈下したと思われる

■ 能登半島による無電柱化区間の被災状況(2/13・14 ②)

- 能登半島地域においては、輪島市をはじめ、8市町で約20kmの無電柱化を実施。
- 現地調査の結果、一部特殊部(マンホール)周辺の沈下、地上機の傾き等を確認。
- 今後、埋設管路等の損傷状況を確認し、適切な対応方針の検討を行うことが必要。
- 現在のところ、断線は確認されていない。

■ 能登半島による無電柱化区間の被災状況(2/13・14 ②)

| | | |
|--|--|--|
| <p>能登町</p>  <p>車両通行に支障となる被害はない</p>  <p>特殊部が浮き上がり、歩道の規制をしている箇所</p> | <p>穴水町</p>  <p>車両通行に支障となる被害はない</p>  <p>地上機器周辺での段差や路面ひび割れは複数確認</p> |  <p>家屋倒壊に巻き込まれた地上機器(傾いたりしていない)</p>  <p>令和4年1月 降雪による電柱倒壊 福井県福井市東河原町(補助国道476号)</p> |
|--|--|--|

■ 令和4年1月の降雪に関する解説(右写真) 最近、豪雨や台風の災害に目が行きがちだが、実は豪雪での断線被害もかなり深刻になっている。最近の降雪は、短時間で何メートルもの高さまで積もるケースが多い。豪雪は、交通のマヒを引き起こすが、それに加えて着雪による架線の断線が加わると停電の長期化や、人の命にもかかわる災害となる(筆者の解説)。

■ 東日本大震災・阪神・淡路大震災時のライフラインへの被害状況

○ 東日本大震災阪神・淡路大震災において地中線の信頼性が確認されています。

| | | 供給支障被害状況(被害率) | | 比率 (地中線/架空線) | 設備被害状況 (電柱の倒壊等) |
|----------|------|--|--|-----------------|--------------------|
| | | 地中線 | 架空線 | | |
| 阪神・淡路大震災 | 通信※1 | 0.03% | 2.4% | 1/80 | 約3,600本※4 |
| | 電力※2 | 4.7% | 10.3% | 1/2 | 約4,500本※5 |
| 東日本大震災 | 通信※3 | 地震動エリア : 0.0% 液状化エリア : 0.1% 津波エリア : 0.3% | 地震動エリア : 0.0% 液状化エリア : 0.9% 津波エリア : 7.9% | 1/25 | 約28,000本※4 |
| | 電力 | (データなし) | (データなし) | — | 約28,000本※6 |

出典: ○電力(東日本大震災):東北電力、東京電力調べ ○電力(阪神・淡路大震災):地震に強い電力設備のために(資源エネルギー庁編) ○通信:NTT調べ
 ※1:NTT神戸支店・神戸西支店管内(概ね神戸市内)でサービスの供給に支障が生じた設備延長の割合(地中線はマンホール間距離、架空線は電柱間距離)
 ※2:震度7の地域でサービスの供給に支障が生じた区間・設備数の割合(地中線はマンホール間、架空線は電柱)
 ※3:ケーブルの断線が発生した区間の割合(地中線はマンホール間、架空線は電柱間)
 [地震動エリア]:(岩手県)宮古市(栃木県)宇都宮市、小山市、佐野市、日光市、鹿沼市、真岡市、那須塩原市、足利市、栃木市
 [液状化エリア]:(千葉県)千葉市、浦安市、船橋市、津田沼市、幕張市
 [津波エリア]:(岩手県)野田村、久慈市(宮城県)塩釜市、岩沼市、石巻市、名取市
 ※4:供給支障に至らなかった場合を含む
 ※5:供給支障に至ったもの(上記以外に電柱の傾斜・沈下が約6,000本あり、一部は供給支障につながっているとみられるが、詳細な内訳は不明であるため含めていない)
 ※6:供給支障に至ったもの(上記以外に電柱の傾斜・沈下等が約23,000本あり)

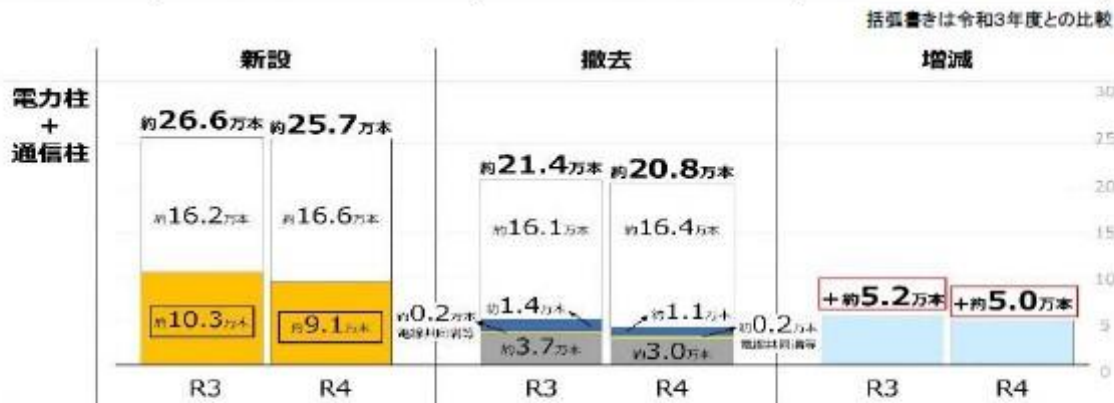
■ 通信線・電力線における被害率について 上の数字で見ると限りでは、架空線よりも地中線のほうが被害は少ないようだ。架空線の延長距離がかなり長いので、今後丁寧に検証を進めてほしい。エビデンスの積み重ねが無電柱化の普及につながる。電柱の倒壊による道路閉塞や電線断線などは地中線では起こりづらい(筆者の解説)。

■ 新設電柱調査結果概要(令和4年度)

- 令和4年度は全国で電柱(電力柱+通信柱)は、約5万本の増加。
- 直轄国道では全線で新設電柱の占用禁止措置を行っており、約1500本の減少。

【新設電柱調査結果】

| | 新設 | 撤去 | 増減 |
|----|------------------|------------------|------------------|
| 合計 | 約25.7万本 (-0.9万本) | 約20.8万本 (-0.6万本) | +約5.0万本 (-0.2万本) |



【直轄国道の電柱道路占用本数】

| | R4.4.1時点 | R5.4.1時点 | 増減 |
|----|----------|----------|---------|
| 合計 | 280,997 | 279,485 | △ 1,512 |

■ 電柱の占用禁止・制限について

無電柱化の推進に関する法律(H28.12成立、施行)

(無電柱化が特に必要であると認められる道路の占用の禁止等)

第十一条 国及び地方公共団体は、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るために無電柱化が特に必要であると認められる道路について、道路法(昭和二十七年法律第八十号)第三十七条第一項の規定による道路の占用の禁止又は制限その他無電柱化の推進のために必要な措置を講ずるものとする。

道路法

(道路の占用の禁止又は制限区域等)

第三十七条 道路管理者は、次に掲げる場合においては、第三十三条、第三十五条及び前条第二項の規定にかかわらず、区域を指定して道路(第二号に掲げる場合にあつては、歩道の部分に限る。)の占用を禁止し、又は制限することができる。

- 一 交通が著しくふくそうする道路又は幅員が著しく狭い道路について車両の能率的な運行を図るために特に必要があると認める場合
- 二 幅員が著しく狭い歩道の部分について歩行者の安全かつ円滑な通行を図るために特に必要があると認める場合 (H30.3改正により追加)
- 三 災害が発生した場合における被害の拡大を防止するために特に必要があると認める場合

普及拡大

普及拡大

約9.5万km指定済

運用指針 (H31.4.1都道府県担当部長、各指定市担当局長あて道路局路政課長他通知)

都道府県・市町村向けに、占用制限の対象道路など、運用の考え方を示す

- ・道路構造令の幅員未満の幹線道路(幅員7m未満かつ500台/日以上)
- ・路側帯からはみ出した歩行者と車両の接触のおそれが頻繁に生じている道路等



- ・バリアフリー基準(有効幅員2m*)未満の福祉施設周辺、通学路等
- ※歩行者の交通量が多い道路は3.5m



- ・緊急輸送道路(H28.4より実施)
- ・避難路、原発避難路、津波避難経路等



今回は、国交省の講演の一部を紹介させていただきました。講演は、国交省・中屋様、森山顧問とも、分かりやすく解説していただきました。その内容をYouTubeに限定公開しています。是非ご視聴下さい！
「美空」でも機会をみてご案内させていただきます！

- 1 国土交通省 発表 <https://youtu.be/ObedvydzjJU>
- 2 国土交通省 質疑応答 <https://youtu.be/rTaYZ5cjHwA>
- 3 森山顧問 発表 <https://youtu.be/aU9V5HKeh4A>
- 4 森山顧問 質疑応答 <https://youtu.be/hylx6ssFUw8>